



# たまき 社協だより

2017.11 No.64

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会  
〒519-0433 玉城町勝田4876-1  
TEL 0596-58-6915 / FAX 0596-58-6916  
ホームページ <http://tamasya.or.jp/>  
E-mail [tamasya@amigo2.ne.jp](mailto:tamasya@amigo2.ne.jp)

## たまきの元気人



左) 手話体験講座の様子  
下) 車いす講座の様子



## 下外城田小学校4年生 福祉体験学習

10月3日(火) 下外城田小学校4年生23名が福祉体験学習を行いました。

まず、午前中に車いす体験で、生活福祉課西野課長に福祉のお話をいただき、その後、車いすの仕組みや介助の方法を実際に自分たちで動かして、体験しました。

子どもたちに「自分たちができること」を投げかけグループで考えてもらおうと、「傘をさしてあげる」「高い所のものを取ってあげる」「ご飯をつくってあげる」など具体的な意見や「困っていたら声を掛ける」「普通の人のように接する」などその人の立場に立つて考えられた意見もありました。

午後からは、聴覚障がいの方を招いて、手話を学びました。

子どもたちは、ジェスチャーでの表現に対して読み取りも早く、また興味をもって取り組んでいました。

自分たちの名前を手話で表現できるとみんな嬉しそうな顔をしていました。

このように、実際に障がいのある人とふれあうことで、その人としつかり向き合える心を育んでくれたように感じました。

# ランティアセンター登録団体

## 玉城町虹の会

75才以上のお一人暮らしの方への給食サービスや「夢工房たまき」でのお手伝い、町内施設、イベント時の支援や町内美化運動などを行っています。一緒にお弁当の調理、配達してくれる方を募集しています。



玉城町虹の会

## マジックふらわあ

マジックを通して、多くの人と交流を深めています。福祉施設やイベントで活動しています。手品は面白い! 人気も出て役に立つ! 誰でも始められますよ。

## 悠ゆ塾サポーター

介護予防事業 悠ゆ塾のサポーター活動を行っています。会場の準備や受付、参加者への声かけなど、さまざまなサポートでみんな元気に。

## ボランティア玉城

町内福祉施設や町内イベントなどのお手伝いを中心にを行っています。自分たちの出来ることを頑張っています。自分たちの元気にもつながっています。

## さくら小町

ダンスや日舞などバラエティーに富んだ交流会の実施。福祉施設を中心に利用者との親睦と交流を深めています。椅子に座っている人と手をつなぎ笑顔で向き合うことで心の温もりが通じ合い、みんなが楽しいひとときを過ごしています。

## 絵手紙サークル ゆずりは会

お一人暮らしの方が少しでも地域の中で社会参加できる環境づくりに役立つことができるよう、絵手紙を書いて送っています。楽しく書いています。興味のある方はどうぞのぞいて下さい。



絵手紙サークルゆずりは会

**【地域福祉のお助け隊】**  
地域福祉を推進していくお助け隊が玉城町には、たくさんあります。それぞれの団体は、それぞれの目的をもって活動していますが、地域ふくし力向上のために、強い絆でつながって活動しています。みなさんもぜひ活動にご参加ください。  
※ボランティアセンター(☎059615816915)へお問い合わせいただければ、おつなぎ致します。

## 花いっぱい運動

「花のあるまちづくり」を目指し、町内の公共施設などに花を植え、管理を行っています。お花の好きな方、是非お待ちしております。花と自然でやさしく包まれた町で心豊かに。



花いっぱい運動

## はなはなおはなし会

乳幼児期から絵本や紙芝居にふれ、楽しさを感じてもらうことによって、子供たちのより豊かな心づくりのお手伝いをしています。絵本や紙芝居好きの方ならどなたでもOK! 子どもと一緒に楽しみましょう!





# 平成29年度 玉城町ボ

## 玉城町食生活改善推進協議会

栄養・運動・健康づくり講習会の開催、保健事業への協力など、食を通じた健康づくりを行っています。私たちの健康は私たちの手で。正しい食生活や健康づくりの知識を手に入れ、仲間と楽しく活動しませんか。



玉城町食生活改善推進協議会

## サポーターさくら

認知症サポーター養成講座の開催、福祉施設のイベントのお手伝い、家族の会の開催、介護予防(健(脚) 健(脳) 教室)の開催などを行っています。もし、認知症になっても住みよいまちづくりを目指しています。



サポーターさくら

## 玉城語り部会

町内観光ボランティアガイド、歴史的文化財など深策・調査などを行っています。町の歴史、史跡に気軽にふれてみませんか。

## 青色回転灯パトロール(ボラ)

住民の安心・安全をより確かなものとするため、町内をパトロールしています。青い光がまちを明るく照らします。

## 健康しあわせ委員会

健診受診の啓発やウォーキング・スクエアステップ事業の開催、各地域での健康づくり事業の開催などを行っています。みんなで行う健康づくりの場を開催しながら、一人ひとりが健康であることの大切さを呼びかけています。



健康しあわせ委員会

## 玉城町防災ボランティア

町内の防災啓発、勉強会を中心に活動を行っています。日頃から、物の備え・心の備えを準備しておきましょう。関心のある方は、ご連絡ください。



玉城町防災ボランティア

## バルーンボラ

バルーンアートで町内イベントを盛り上げています。バルーンでみんなを明るく、自分も楽しく活動しましょう。



バルーンボラ

## 玉城町おもちゃ病院

壊れたおもちゃを直し、子どもたちの手に元気になったおもちゃを返して、物を大切にする気持ちと笑顔を伝えています。物いじりの好きな方、興味のある方は気軽にお声掛けください。



## 参宮ブランド擬革紙の会

昔からこの地に伝わる擬革紙を復活させ、町づくりの一助を担っています。文化の継承に興味のある方は、お声掛けください。

## 地域福祉座談会 〜玉城中学校〜

9月16日(土)、玉城中学校体育館で、4回目となる地域福祉座談会を行いました。

これは、中学生と「たまき人」が福祉の課題に対して一緒に学び、地域の一員として考えることのできるきっかけを目的とした福祉共育の場となっております。

今回は、玉城町自立支援協議会との共催で「障がい者のリアルから自らを見つめ直す」をテーマに中学2年生の授業の中で学びました。

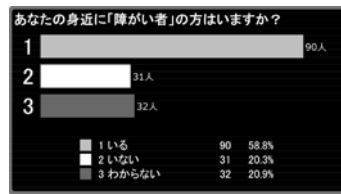
コーディネーターは、東大で「障がい者のリアルに迫るゼミ」の担当講師 毎日新聞論説員の野澤和弘氏と皇學館大学助教 池山敦氏



後列) 上田氏・池山氏・佐藤氏・中條氏・野澤氏  
前列) 北岡氏・神谷氏

にお願いし、障がいのある本人やその家族から実際の生活などの話を聞いて、ふれる機会の少ない障がい者の生活を理解し、知ること自分自身の気持ちに働きかけ、またグループで共有するという内容でした。

まずは、会場の生徒に身近に「障がい者」の方はいますか?と問いが投げかけられました。



生徒たちの意識や考えなどが直ぐに数字で見ることの出来るクリッカーを活用し、会場と壇上をつなぎます。

登壇者は、玉城町在住の北岡純氏、神谷年弘氏、東大大学院生の佐藤万里氏、東大生の中條武氏の4名。

北岡氏や神谷氏には、これまでの生い立ちや生活、周りとの関係についてお話をいただき、佐藤氏や中條氏から意見や質問を行うという形でパネルディスカッションは進められました。

神谷氏からは子どもと親子喧嘩

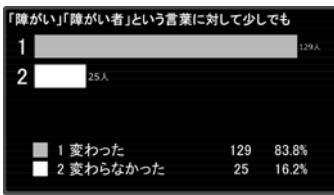
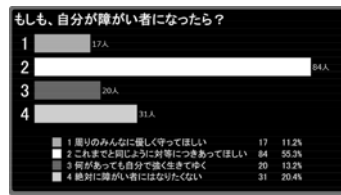
しながらも成長してきた様子や北岡氏からは、今まで出来ていたことが出来なくなった葛藤や人としては何も変わっていないのに友だちが離れていった話などありのまに語っていただきました。

会場の参加者も熱心に耳を傾け、そのあと、感じたことをグループで話し合い、共有しました。

会場からは、障がいの話って言っちゃいけないと思ってるけど、障がいのことについて笑って話し合えるのがいいと思ったりなどの意見がありました。

後からのアンケートでも、みんな平等だと思いません。障がい者でも一緒の考えを持っていて欲しいと思いました。みんな話し合っことで考えや思いが深まりましたとありました。

障害者でなく、その人自身を理解することで自分も変わる。そんな風に考えてもらえた座談会になりました。



## 町民体育祭で フォークダンス

前日の天候により順延となった「第62回町民体育祭」が10月8日(日)にお城広場で行われました。元気ですたまき委員会では、誰もが一緒に楽しんで参加できる競技として、『フォークダンス』を提案し、町民体育祭に参加しています。

いろいろな世代が参加し、みなさん曲に合わせて手と手を取り合っ、一つの輪になって行きました。人と人とながれあうと笑顔が溢れる。秋晴れの青空のもと、スポーツの秋ふれあいの秋の一コマとなりました。



フォークダンスの様子



## ふれあいウォーキング 90田宮寺

健康と人とのつながりを目的に開催し始めてから、4度目のふれあいウォーキングです（元気ですたまき委員会・健康しあわせ委員会・たまき文化スポーツクラブ共催）。

今年のコースは、保健福祉会館と田宮寺（外城田地区）間を歩くコースとなっています。

富向山田宮寺を拝観し、彩りゆく自然を感じながらのウォーキングです。

コースは、2コース（4 kmコースもしくは2 kmコース）あります。ゴールでは、ハイタッチと豚汁で皆さんを出迎えます。

参加賞もあります。是非、ご参加ください。

開催日時・11月11日（土）

### 4 kmコース

保健福祉会館～田宮寺往復

午前9時20分～11時

（受付：午前9時～）

### 2 kmコース

田宮寺～保健福祉会館片道

午前9時45分～11時

（受付：午前9時30分～）

集合場所・玉城町保健福祉会館  
※集合場所から会場までは、バスで移動します。

参加出来る方・どなたでも（ただし、小学4年生以下のお子さんは保護者同伴でお願いします）

参加申し込み

玉城町地域包括支援室

（保健福祉会館内）

☎58-7373 / 平日午前8時

30分～午後7時

※代表者氏名・参加人数（大人・

小学生以下の子どもの人数）・

参加コースをお知らせください。

※事前にお申し込みください。



昨年の様子

## たまき人大集合！

今までに町内イベントでご登録いただいた「たまき人」の方々に声を掛けをして、玉城町で自分たちがやってみたい、参加してみたい、そしてちよっと誰かのために、もなるそんな楽しい活動を始めましょう！と企画をしました。

ゆるい集まりの会です。

もう一度「たまき人」って何？

というところを共有し、自分たちの考えや思いを自由に話し合い、

出来ること、やりたいことをみんな

なで形にしていければと考えてい

ます。

自分たちが「暮らしやすい玉城

町」「住み続けたい玉城町」に参

加することによって、更に愛郷心

を育み、玉城の一員として役割を

もって暮らしていくことにつなげ

ていく取り組みです。

開催の案内は、以下のとおりで

す。

す。

開催日時・11月23日（祝・木）

午前10時～正午まで

開催場所・玉城町保健福祉会館

ふれあいホール

参加出来る方・「たまき人」にご

登録いただいた方もしくは、関心

のある方（既にご登録いただいた方には、直接ご案内致します）

※当日、直接ご案内したハガキ、以前のイベントでお渡しした写真入りのおたまき人フォルダー、もしくは音の出る物を当日ご持参いただいた方には、玉城町特産物をプレゼントいたします。

参加申し込み

玉城町社会福祉協議会

☎58-6915 / 平日午前8時

30分～午後5時

※事前にお申し込みください。



歌うたまき人

※たまき人とは

玉城町に住む人、働く人など玉城町の応援者を指します。

## 第94回ライブスペース勢の！inたまき

玉城町では、第3回目の開催となる「ライブスペース勢の！」が8月20日ふれあいホールで行われました。

ジャンルや技術などの垣根を超えて、音楽の好きな人が集い、お互いの音に耳を傾け、触れ合い、毎回新しい出会いと発見があるのが「ライブスペース勢の！」です。玉城中学校吹奏楽部による元気なサウンドがオープニングを飾りました。

初回から出演している高齢者の「健健教室」と町内障がい者福祉施設「宮の里音楽クラブ」はユニフォームを揃え、この日に向かって練習した成果を存分に発揮していました。

ほかにも出演者は、玉城町に住む人、かかわる人を中心に自分たちの演奏で会場を盛り上げてくれました。

フィナーレは、会場全体がもう一盛り上がり！「たまき人バンド」と「玉城アンサンブル」の声掛けで来場者も楽器をもってステージに上がりました。

集まった皆さんの笑顔が音楽で大きくつながり幕を閉じました。



フィナーレの様子



オープニング(玉城中学吹奏楽部)

## 防災キャンプ

防災ボランティア主催の防災キャンプを7月29日(土)午後5時から7月30日(日)午前8時まで玉城町屋内体育館において、昨年に引き続き行いました。

目的は、避難所での不自由さや不便さを体験し、災害に備える自助の部分を意識づけるきっかけづくりです。

今年は、非常食体験(ビニール炊飯・レトルト食品)と防災講座(防災すごろく・水消火器)を前半の内容として行い、宿泊者は、一斗缶でのトイレ作りと宿泊体験アルファ米での朝食を体験しました。

ふりかえりでは、参加者から体験に関しては、楽しくまた、ためになったとの意見をいただき、宿泊も寝つきは悪かったが意外と眠れたとの声もありました。

昨年と内容や開催時間を改善したこともあり、宿泊体験いただく方や親子での参加も増え、内容については満足いただけただようでした。

しかしながら、もう少し参加率が上がればとの意見もあり、来年度に向けて更にみなさんの参加を



水消火器を使った訓練の様子



防災すごろくの様子

呼び掛けていきたいと思えます。学校行事として取り組んでもらえたら小さい頃からの教育にもなるのではないかと、学校への働きかけを提案いただき保護者の方も見えました。

「非常時にちよつとした工夫で日常生活が継続できること」「日頃の備えが大切であること」を学んだ2日間でした。



## 赤い羽根共同募金 ご協力のお礼

10月から全国一斉募金活動が展開され、自治区をはじめ、職場等各所で皆様にご協力頂いております。

玉城町では、初日の10月1日に、町内スーパー4か所で、翌10月2日には、田丸駅で街頭募金を実施致しました。

買い物や通勤、通学の忙しい時間にもかかわらず、多くの方が足を止めて、ご協力くださいました。

ご協力いただきましたみなさま本当にありがとうございました。

募金金額 26,469円

また、12月には、「歳末たすけあい運動」の街頭募金を予定しております。



街頭募金の様子

歳末で集められた募金は、ひとり暮らし高齢者安否確認事業（歳末事業）に活用されます。

あたたかいご支援、ご協力もよろしくお願い致します。

※自治区のみなさまにご協力をお願いさせていただきます。後日改めて報告させていただきます。

## わが町クリーンアップ事業 〜伊勢湾 森・川・海の クリーンアップ大作戦〜

4月に続き、9月26日（火）、地域のごみ拾いを実施しました。

これは、県が推進する「伊勢湾森・川・海のクリーンアップ大作戦」の事業に取り組むもので、町内障がい者施設・ボランティア団体・民生委員が参加し毎年行っています。

今年も、4校区各1か所の実施を目標に、2回に分けて実施いたしました。

実施場所は、田丸地区のサニード道路沿い、下外城田地区の県道岩出田丸線沿いを1時間ほど行い、道沿いの側溝や草むらにポイ捨てされたタバコや空き缶などを拾い捨てたごみを拾いました。

思った以上に集まったごみを見て、参加者からは「そんなに落ちてないようでも捨てていく人は、やっぱりいるんやなあ」「きれいになってよかった」との声もあり、気持ちのよい活動が出来ました。

今後は、地域の方にもご協力いただきながら、活動を広げて行ければと考えています。



活動の様子

## たいやきのわらしべ本店で 企業出前講座

サニード道路沿いに店を構えるたいやきのわらしべ本店社員が三重県社会福祉協議会とNPO法人Mブリッジが共催するCSRの出前講座を受講されました。

CSRとは、企業の社会的責任と訳されます。これは、企業が地

域に支えられているという観点から、企業が地域に恩返しする・貢献するという活動を指します。

この日は、社協から主にボランティア活動についてお話し、リポ口棟（四日市市）地域活性化推進室室長の高山氏からCSR実践事例を、MブリッジさんからはCSRに取り組みに際のヒントや効果について聞きました。

わらしべさんでは、すでに様々な社会貢献活動を行ってまいります。玉城わかば学園との連携や、店内での体験イベントの開催、東日本大震災後、継続したあしなが育英会へ寄付といったお話をうかがうことができました。

地域の中で目的の違う者・団体・企業同士が同じ活動でつながっていくことで新たな人づくりまわちづくりの形が出来ていくことが期待されます。



受講の様子

# 第16回「玉城町社会福祉大会」開催

開催日時：平成30年2月10日(土)  
9:00～12:00予定(雨天決行)

場 所：玉城町保健福祉会館

内 容：●社会福祉功労者表彰等  
●『福祉の作文』発表(小・中学生)  
●福祉協力校の活動発表  
●福祉講演会 ほか

※現在、たまき人しあわせフォトの募集を行っています。  
是非、ご応募ください。

(参加賞あり。詳細は、社協だよりNo63をご覧ください。)



昨年の様子

## 食糧の寄附をお願いします

社会福祉協議会では、生活状況が不安定な家庭を支援するために、食生活の維持を図る緊急支援を行っています。

つきましては、町内在住・在勤のみなさまに食糧確保のご協力をお願いいたします。フードバンクの支援もいただいておりますが、地域の支え合いによって、継続的な補いの支援が出来たらと考えております。

【募集する食糧の内容】缶詰・フリーズドライ食品(ふりかけなど)・インスタント食品・お中元やお歳暮などの余剰などで賞味期限の記載のある物。但し、賞味期限切れのものは受付けておりません。

【受付・お問合せ】

玉城町社会福祉協議会 (☎ 58-6915)

寄贈いただきありがとうございました

岩崎 正 様…米 60kg 奥野 貢 様…米 30kg

## 全国民生委員会長表彰

7月9日(日)、民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会において、松田敏己民生委員(栄町)、尾上利幸民生委員(城東団地)が長年の功績を称えられ、会長表彰を授与されました。



左) 尾上民生委員 右) 松田民生委員

## ご寄附ありがとうございました

パナソニックデバイス労働組合伊勢支部では、幾つかの収集ボランティア活動に取り組みられています。集めたものを今回下記のようにご寄附いただきました。



ブルトップを贈られた末芳園の皆さん

- ベルマーク ⇒ 田丸小学校へ
- 使用済み切手 ⇒ 公益社団法人 日本キリスト教海外医療協会(海外における保健医療分野の支援協力)へ
- アルミブルトップ ⇒ NPO法人 たまき末芳園(町内障がい者作業所)へ

## 身近な社協相談窓口ご案内

### 心配ごと相談(予約不要)

日 時：毎月10日、30日 13:00～15:00

場 所：玉城町保健福祉会館にて

相談員：民生児童委員、人権擁護委員、行政相談員

## あいさつ強化デー(毎月第3火曜日)

家庭・地域・学校・職場 いつでも・どこでも・だれとでも  
あいさつの輪を広げていきましょう。

## ご寄附・ご寄贈(7月～9月) ありがとうございました

てんびんの詩南勢地区自主上映の会  
代表 桑垣内幸己 様…………… 50,000円

(有)岡野自動車商会 様…………… 8,100円

元気バス募金箱…………… 121,412円

故 福本 登 様…………… 車イス1台

故 北岡 潔巳 様…………… シャワーキャリー1台

匿名 様…………… 元気バスベスト10着

